

ICT 機器の活用

ICT 機器を授業で使用することで、児童生徒の思考・表現を手助けし、伝える力・イメージする力の育成を目指す。

いつでも どこでも ICT!

夜久野学園
ICT機器活用の流れ



導入で映像を用い、学習への興味・関心を高め、主体的な思考を助ける。
(総合的な学習の時間)



自分の考えや学びをパワーポイントで発信する。
(総合的な学習の時間)

ICT機器を通して思考力・表現力の向上

コミュニケーション能力の向上

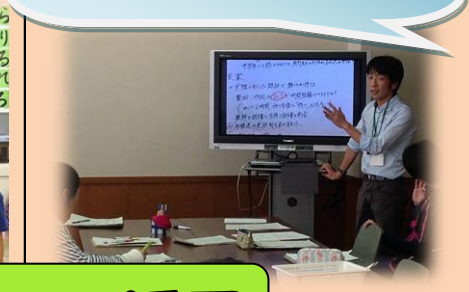


学習を振り返り、自分の感じたことを伝える。
(生活科)



モニターの活用

教職員研修で、タブレット型パソコンを活用し、グループ討議を交流し合う。



映像を通して自分の動きを把握し、よりよい動きを考える。
(体育科)



自分の見た世界を画像に記録する。
(図画工作科)



一人一台。インターネットを使って調べる。(社会科)



デジタル教科書、教科書を拡大した画面を活用し、わかったことや考えを伝える。(算数科・国語科)

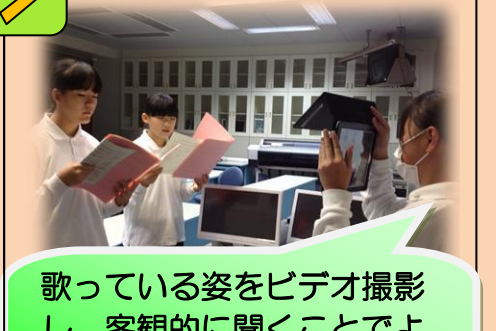


小学校の学習内容を振り返る。
(英語科)

タブレット型パソコン



自分の考えを伝え、友達と情報を共有したり、再思考したりする。
(各教科で活用)



歌っている姿をビデオ撮影し、客観的に聞くことでよりよい歌い方を工夫する。
(音楽科)